

製品名: MUC1 (8S2) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe14225**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:20-1:500,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:20-1:50,IP 1:20-1:50
分子量	122kDa

抗原情報

遺伝子名	MUC1
別名	MUC1; CA15-3; CD227; DF3 antigen; Episialin; Epithelial membrane antigen; H23 antigen; H23AG; Krebs von den Lungen-6; MAM6; MUC1/ZD; MUC-1/SEC; Mucin-1; Pem; KL-6; MUC-1/X; Tumor-associated mucin;
遺伝子 ID	4582.0
SwissProt ID	P15941
免疫原	ヒト MUC1 の合成ペプチド

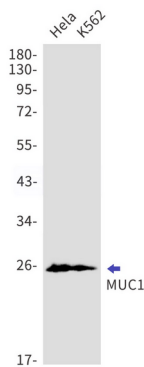
背景

この遺伝子はムチンファミリーに属し、膜結合型の糖化リン酸化タンパク質をコードします。このタンパク質は膜貫通ドメインによって多くの上皮細胞の頂端表面に固定されており、糖化の程度は細胞の種類によって異なります。このタンパク質は、病原体への結合による保護機能に加え、細胞シグナル伝達能も果たします。αサブユニットは細胞接着特性を有し、接着タンパク質としても抗接着タンパク質としても機能します。細菌や酵素による攻撃から上皮細胞を保護する層を形成する可能性があります。

研究分野

タグとセルマーカー

画像データ



MUC1 抗体 (1:1000 希釈) を使用した HeLa、K562 細胞溶解物中の MUC1 のウェスタンブロット検出。